



# 西尾 洋・オンラインアナリーゼ

\*好評のWテーマでお届けします。前シリーズ引継ぎの「ソナチネアルバム」に加え、ピティナコンペ課題曲も学べます

## ソナチネアルバム／ピティナコンペ課題曲より抜粋

<4/13 題材>

前半 ソナチネアルバム1 より

第8番 クレメンティ Op.36-2 第2楽章、第3楽章

後半 ピティナコンペB級課題曲より

ハイドン／メヌエット ヘ長調、ディアベリ／ソナチネOp.151-1 第2楽章

応用楽典「楽譜の向こう側」の著者 西尾洋先生。西尾先生と言えばアナリーゼと称される楽曲分析の第一人者です。独特の感性で作曲者が楽曲に込めた想いを深い視点で分析、時には隠されたユーモアを発見してみたり、必ずや受講者の皆様におかれても今まで気づかなかったの新発見があるはずです。今回のテーマは前シリーズを引き継ぐ形で、ソナチネより抜粋でアナリーゼを展開しつつ、後半には今年度のピティナコンペ課題曲の楽曲も題材に加えます。奮ってのご参加をお待ちしております。

### <開催日時>

開催日時	: 1回目	2021年4月13日 (火)	10:30~12:30
	: 2回目	2021年5月11日 (火)	10:30~12:30
	: 3回目	2021年6月 8日 (火)	10:30~12:30

♪10:15よりご入場いただけます

講師 : 西尾 洋先生

分析楽曲 : ソナチネアルバム1 (各社)

第45回ピティナピアノコンペ課題曲より抜粋

受講料 : 各回 税込 3,300円

\*一度お振込み頂いた受講料はお客様の都合によるキャンセルの場合、ご返金致しかねますので予めご了承ください。

\*当日は楽譜をご用意ください



### 【西尾 洋プロフィール】

作曲家。1977年埼玉県生まれ。ヤマハ音楽教室でピアノと作曲を学び、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校作曲専攻を経て、同大学作曲科を中退。リュウベック（ドイツ）音楽大学卒業後、同大学院作曲専攻を審査員満場一致の最優秀の成績にて修了。滞独中にDAADドイツ学術交流会奨学金を得る。作品はNDR北ドイツ放送局ラジオで放送されたほか、キール・シフレン音楽祭、ハンブルク音楽大学、ハイデルベルク大学、リュウベック市内各教会などで初演。ディー・トーンクンスト誌に論評執筆（独語）。2014年ピティナJr. G級のためのマスタークラス講師。同年スイス、バーゼルにおける日本・スイス国交樹立150周年記念演奏会で委嘱作品初演。2015年、日本ソルフェージュ研究協議会で研究発表。2016年、東京音楽大学大学院で特別講座を担当。イソリズム技法による作曲法とともに、演奏時間15分超の1フレーズから成るヴァイオリン独奏曲「阿吽」（2007）以降、定旋律変奏様式を応用した作曲技法の可能性を追求。音楽理論分野では主にルネサンスとバロック時代の作曲技法を研究。上野学園大学准教授、東京藝術大学非常勤講師を経て、現在岐阜大学准教授、名古屋芸術大学非常勤講師。

日本ソルフェージュ研究協議会理事。全日本ピアノ指導者協会指導者育成委員。日本現代音楽協会、日本・ロシア音楽家協会会員。著書「応用楽典 楽譜の向こう側」（2013年）、「鍵盤和声 和声の練習帖」（2017年、以上音楽之友社）。

「エッセンシャル・ディクショナリー 楽典 楽譜の書き方」（2014年、ヤマハミュージックメディア）を監修。

論文「演奏表現に直結するソルフェージュ教育～日仏独の比較を通して」（2015年）。

雑誌「ムジカノーヴァ」および「音楽の友」（音楽之友社）に連載。

### <受講方法>

- ① 直接当社までメールにて受講申し込み Email … [h-yamagata@wako-gakki.co.jp](mailto:h-yamagata@wako-gakki.co.jp)  
受講受付返信メールと共に受講料お支払い案内をお送りします。
- ② ピティナHPセミナーページからお申込頂けます。 ♪受講料はカード決済となります



☞ お支払い確認後、セミナー前日に招待のURLをメール送信致します。

♪通信はZoomで行います。

### 【お問合せ】

和幸楽器本社 〒338-0002 さいたま市中央区下落合1079-2

TEL 048-831-8511 / FAX 048-831-8077 / [h-yamagata@wako-gakki.co.jp](mailto:h-yamagata@wako-gakki.co.jp) 担当：山形